平成 26 年 8 月発行

◆◆◆浜岡原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みのお知らせ 第 34 報◆◆◆

中部電力

<工事の進捗状況>

<<今月号の主な内容>>

- ■防波壁設置工事: 防波壁嵩上げ工事(津波対策)・5号機周辺の防波壁地盤改良工事を進めて います。(地震対策)
- ■建屋ベント設備設置工事:3・4号機建屋ベント設備の吸排気パネル部分の設置工事が完了し ました。(水素爆発防止対策)
- ■高台工事:海抜30mのポンプ室周りの土砂埋戻し、防水塗装工事を進めています。(水源の

<訓練等のソフト対策>

■原子力緊急事態支援組織のロボットを用いた操作訓練を実施しました。

くその他>

■静岡県および御前崎市による、津波対策工事の点検および確認を受けました。

<<工事の進捗状況>>

■防波壁設置工事



●防波壁一般部嵩上げ部 据付の進捗 186箇所/218箇所 (7/29現在)

■フィルタベント設備設置工事

4号機 ・フィルタベント室 本体工事および 原子炉建屋とフィ ルタベントの吸気



本体工事の様子

3号機 ・フィルタベント室 の本体工事を 行っています。



3号機フィルタベント室 本体工事の様子

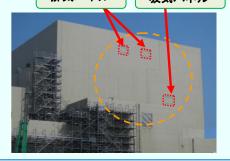
■建屋ベント設備設置工事 ※原子炉建屋内から水素排出

- •7月、3. 4号機原子炉建屋壁部の 吸排気パネルの設置が完了しま した。
- ・今後、パネル開放装置(遠隔操作 で開閉)の設置を進めていきます。

排気パネル

のための設備

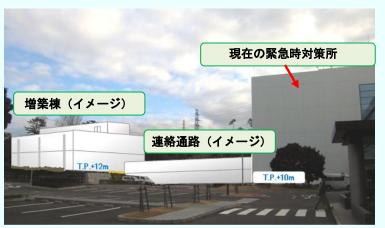
吸気パネル



■緊急時対策所増築工事

緊急時対策所の機能強化のため、対策所の増築を行います。 増築エリア掘削作業などの、準備工事を進めています。





■高台工事(海抜 40m:ガスターピン発電機建屋等)

- ・ガスタービン発電機建屋の耐震性強化(建物の揺れを減衰させるオイルダンパーを設置)のための準備工事 (干渉部撤去)を進めています。
- ・ガスタービン発電機の地下燃料タンク現場では、燃料移送配管工事を進めています。



ガスタービン 発雷機建屋 の耐震性強化 工事の様子





燃料移送 配管工事 の様子

■高台工事(海抜 30m:地下水槽設置工事)

ポンプ室機器の設置工事、ならびに水槽、ポンプ室周りの土砂埋戻し、防水塗装工事を進めています。



くく訓練等のソフト対策>>

土砂埋戻しの様子

■原子力緊急事態支援組織のロボットを用いて 操作訓練を実施(7月15日~18日)

・2台のロボットで、相互にカメラで確認をしながら、 建屋内の扉を開けて、階段を昇降する訓練を実施 しました。

ロボット



くくその他>>

■静岡県および御前崎市による津波対策工事の点検 および確認について

-7月29日、御前崎市立会いの下、静岡県による点検を受け ました。

・防波壁一般部嵩上げ部および下部補強部、緊急時電気品 建屋内の電源盤(設置状況および受電状況)について点検を 受け、「計画通り施工されている。今後も、市民の安心安全 と、信頼獲得につながるよう尽力いただきたい。」などの講評 をいただきました。



防波壁一般部嵩上げ部点検の様子



◆浜岡原子力発電所従事者数

(津波対策工事従事者以外を含む):

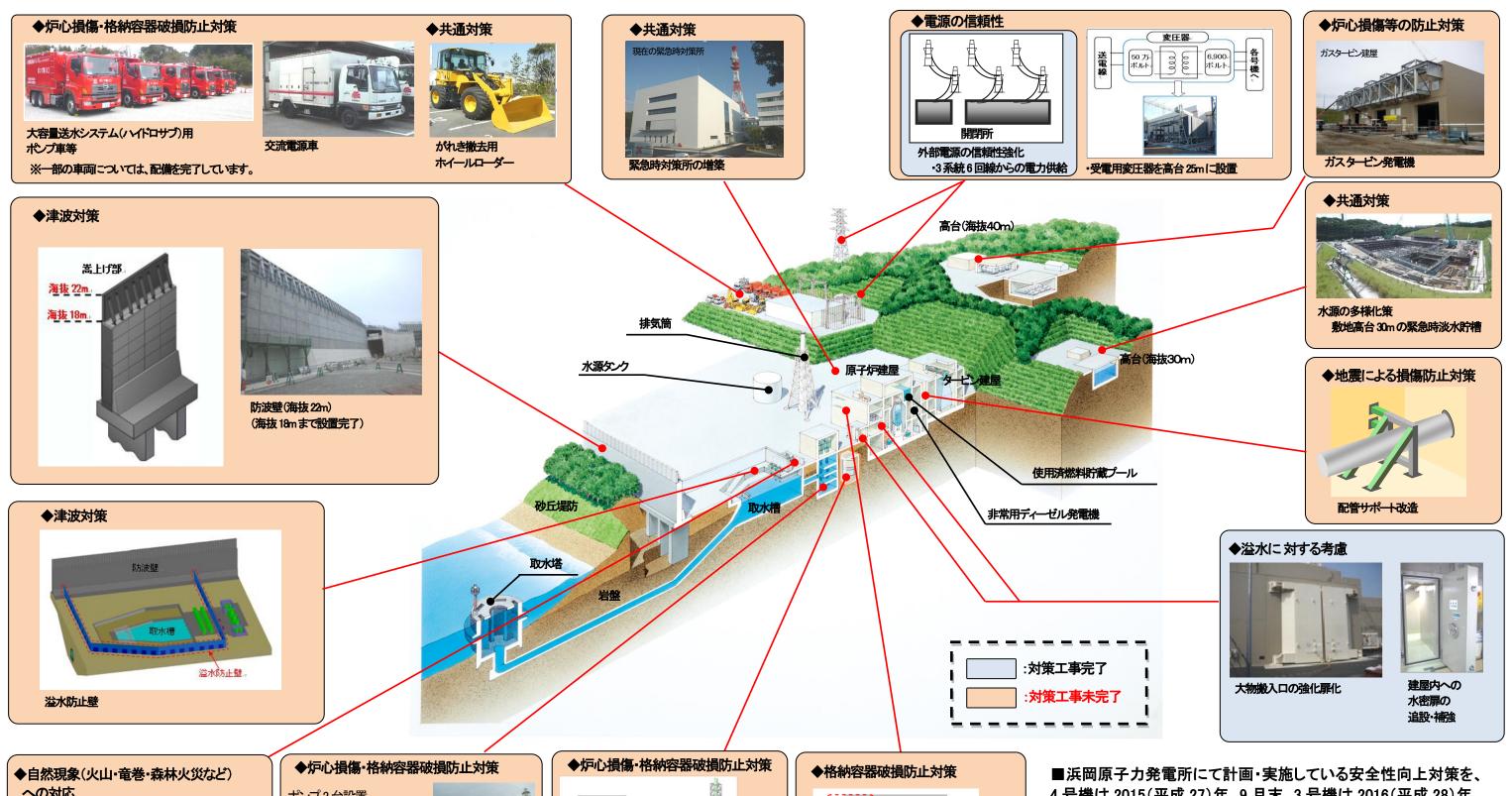
7月1日現在3,871名

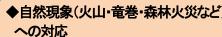
[うち、御前崎市・牧之原市・掛川市・菊川市在住:

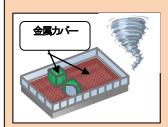
2,349 名(61%)]

県外 926 名(24%) 御前崎市 4市以外 1.550 名(40%) の県内 596 名(15%) 菊川市 掛川市 牧之原市 211 名(5%) 334名(9%) 254 名(7%)

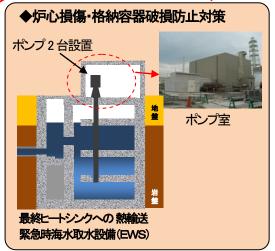
<浜岡原子力発電所における安全性向上に向けた対策工事の概要~新規制基準への対応>

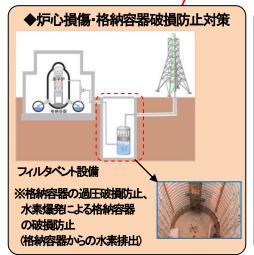






屋外に設置されている海水取水ポンプ・周辺配 管に対して、竜巻による飛来物防護のための金 属力・一(格子状)を設置







- 4号機は2015(平成27)年9月末、3号機は2016(平成28)年
- 9月末の完工を目標に着実に進めてまいります。 なお、5号機については、引き続き検討を進めてまいります。

<安全性向上対策工事の工程>

		2014年度	2015年度	2016年度
安全性向上対策工事 (地震、津波、竜巻、火山等の自然 現象や火災等への対策工事、炉心 損傷防止対策等の重大事故等対策 工事など)	4号機			
	3号機			